



降りしきる雪の中、勢いよくスタートする選手たち



5回目の開催となった「冬のジン」には県内外から参加者が集結

雪上を軽やかに疾走

第5回「冬のジン」 I N南ヶ丘牧場

マウンテンバイクの雪上耐久レース「第5回冬のジン I N南ヶ丘牧場」は2月12日、磐梯高原南ヶ丘牧場で行われました。

大会には県内外から約50人の選手が参加し、1時間の周回数を競いました。当日は、あいにくの吹雪となりましたが、選手たちは降りしきる雪の中、マウンテンバイクを巧みに操り、己の限界を目指して熱い戦いを繰り広げました。

Interview

「冬のジン」は今年で5回目の開催となりました。冬もマウンテンバイクを楽しんでほしいという思いから始めたイベントですが、今では県内外からたくさんの人に参加いただけるようになりました。今後も開催していきたいと思います。

ジンギスカップ実行委員会
ひでゆき
森山栄幸実行委員長



特設のゲレンデでそり滑りを楽しむ来場者



【VOICE】ボランティアで参加
新潟青陵大学3年生
加藤晶さん
「福島こども未来塾」というプログラムに参加しています。ボランティア活動を通じて、福島県の子どもたちや地域の人たちと交流を深めています。今回、一部ですが準備の段階から企画に携わりました。子どもたちの笑顔を見ることができてとてもうれしいです。



磐梯山周辺の魅力を紹介する協議会のブース

「東京マラソンEXPO 2017」は、日本最大級のランニングイベントで、東京マラソンに出場するランナー3万6千人を含め、全国や海外から11万人以上が会場を訪れました。会場には、各地域の魅力を紹介するブースが設置されたほか、スポーツに関する最新グッズの販売やさまざまなサービスの体験コーナーなどが設けられ、多くの人で賑わいました。

本協議会のブースでは、合宿の郷DVDの上映を行ったほか、磐梯山周辺地域の魅力を紹介するパネルの展示やパンフレットの配布を行い、本町周辺がスポーツ合宿の適地であることをPRしました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Mar.2017
3
No.677

今月の表紙



【撮影日】2月14日
【撮影場所】学びいな

「冬の手仕事教室」で手織り機を使って布を織る西川昭さん(旭町)の表情は真剣そのもの。物作りが趣味と話す西川さんは、紙を使って籠を作ることも得意にしています。(関連9ページ)。

Contents — 【目次】

- 02 Pick up
- 04 野口英世博士顕彰記念町内小学校スキー大会
- 05 スキー大会で中高生が活躍
- 06 まちのわだい
- 10 笑顔でこんにちは／スクールトピックス
- 12 いなわしろタウンページ
- 18 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

冬の猪苗代を楽しもう

ばんだいフェスティバル冬編

「ばんだいフェスティバル冬編」は2月18、19の両日、国立磐梯青少年交流の家で開かれ、町内外から多くの家族連れなどが訪れました。イベントは屋内と屋外の2会場で実施。屋内会場では、けん玉などの昔遊び体験のほか、ボランティアによるキーホルダー作りなどのブースが設けられました。屋外会場では、そり滑りやスノーモービル体験など多彩な体験プログラムが実施されました。小学校3年生の波多野匠さん(会津若松市)は「スノーモービルがジェットコースターみたいで楽しかったです」と話しました。



子どもたちに大人気のスノーモービル体験